

関東ふれあいの道を歩く (埼玉) ③伊豆ヶ岳をこえるみち

2020年(令2年)9月3日 池内淑皓

新型コロナ第二波の最中でもあるが、GO TO トラベルも実施されているので、関東ふれあいの道を歩く事とした。

前回8月8日は②コースの小殿・竹寺・子の権現から吾野駅に下山した。今日8月30日は吾野駅から子の権現まで行き、伊豆ヶ岳を登り正丸駅に下山するコースを歩く



吾野駅出発でゴールは正丸駅の公称 14.5km、6時間 20分のコース



吾野駅から伊豆ヶ岳までは、尾根通しに登降しながら 851mまで登るコース



西武鉄道秩父線飯能駅 6:04 発、この鉄道は秩父の狭隘な山間部を縫うようにして走る



今日の最寄り鉄道下車駅は吾野駅 6:25 着(前日飯能に宿泊)



改札を出ると目の前に子の権現方向の案内板が建つ



鉄道のガードを潜り、鉱山事業所の前の道を歩く



ある時は高台の崖道を鉄道に沿って行き



下れば吾野川の川沿いを歩く。出だしから素敵なアプローチだ



20分程で東郷公園前の芳延橋袂に出るから、小川沿いに左折する



この道は、子の権現への参詣道でもあるから、所どころに丁目石が置かれている



途中「滝不動」と不動の滝が木陰を作る、一息入れるのに丁度よい、案内板もある



「浅見茶屋」 はるか昔から旅人をもてなしてくれた茶屋、コロナの影響で営業休止中



「降魔橋」子の行者がこの山域に入った所、鬼たちが入山を阻止したと伝えるここからは神域に入る



細い谷筋に沿って参道は子の権現に向かう



40 分程辛抱すれば、西吾野から舗装された子の権現への道が交差してくる(途中水場がある)



境内に入れば、大杉と赤い鳥居が出迎えてくれる



「二本杉」 県天然記念物で樹齢 800 年位、樹高 23mと云う。落雷で半分枯れた



赤い鳥居を潜ると、今度はお寺の山門を潜る。典型的な神仏混淆の聖域



お寺は「雲洞院天龍寺」檜皮の屋根が珍しい



本堂の右には「子の権現」が祀られている、本尊：木造不動明王（平安時代の作と伝える）

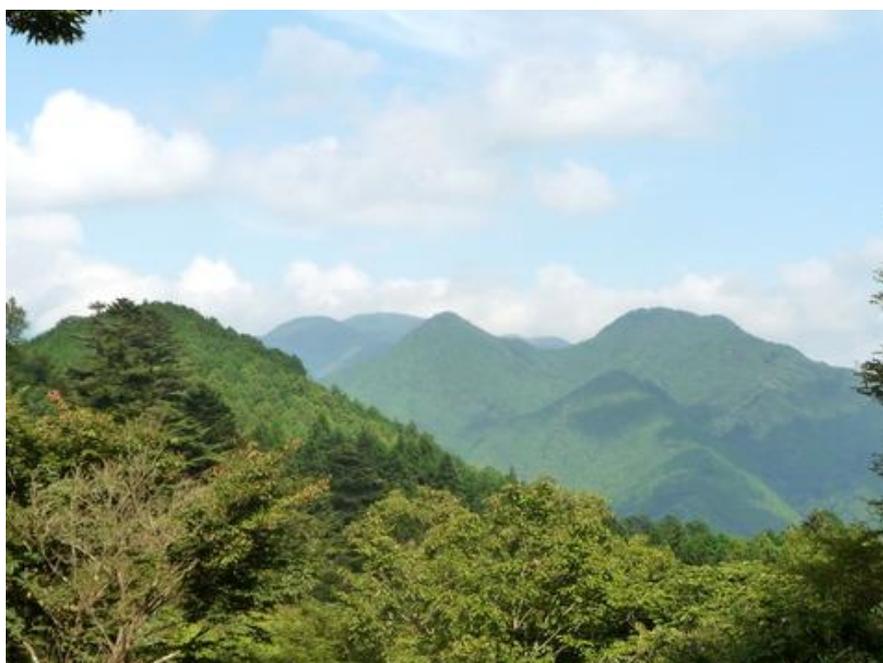


境内には有名な2トンの鉄わらじが奉納されている(日本一)、鉄の大下駄も奉納されている。

”足”に関する人達の参拝が絶えない。車夫、力士、スポーツ選手



関東ふれあいの道はここまで来て 1/3 歩いた事になる、先が長い



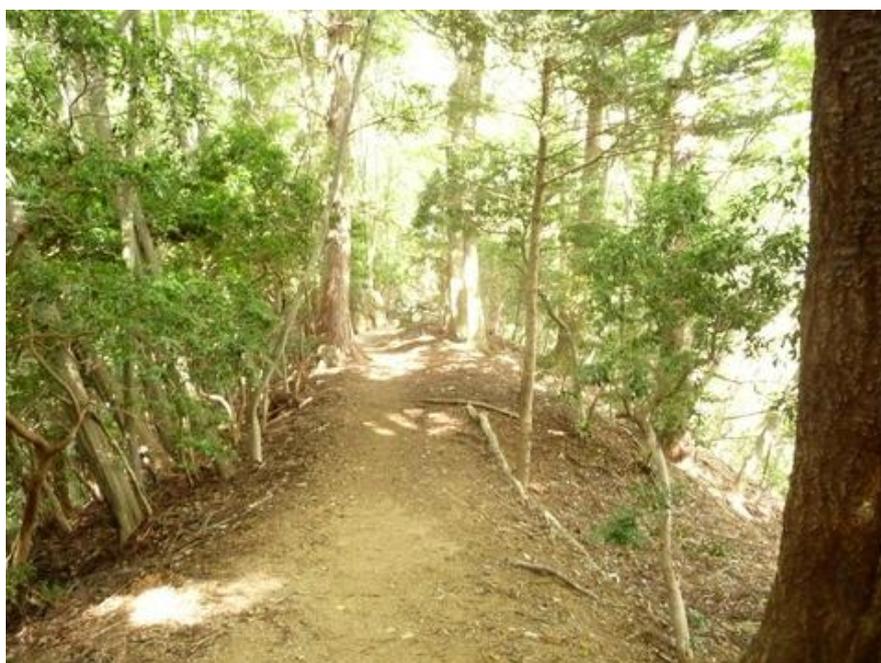
権現裏手で見晴らしが効く場所があった、刈場坂峠方面遠望、この先は樹林の中で、見晴らしは利かない



神社の裏手で②竹寺方面への道を分けると



天龍寺奥の院であろうか、愛宕山の頂上に出る、やっと涼しい風が吹き抜けてきた



尾根上に出れば、忠実に小さなピークを登下降しながら、快適に歩が進む



奥武蔵のこの一帯は「西川材」として有名な杉・檜が植林されている



案内板



樹高があり太陽が遮られているから、涼しい風が吹き抜け、木の匂いに癒される



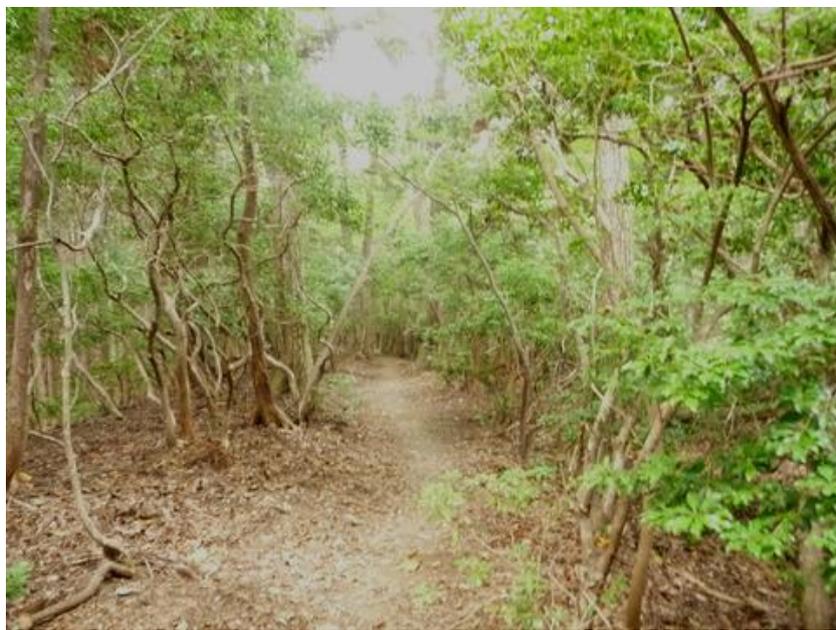
良い気分で歩いていると、「天目指峠」に到着。吾野側と名栗方面への峠道



ここから伊豆ヶ岳(851m)目指して約2時間、標高差350mを登る



今、一番暑い時刻であるが、杉の木が太陽を遮り涼しく登山できる



馬酔木(あせび)の群落に会う、こんな明るい道も良いね



「小御岳」(839m)標高が上がると杉・檜の樹林もなくなり、小灌木帯に変わる



「伊豆ヶ岳」(851m)この辺りでは名山。全山が岩山で秩父古生層の岩相(チャート)が露岩している



伊豆ヶ岳は1億5千年前の石炭紀・ジュラ紀に生存した放散虫や生物の死骸が堆積して出来たチャートで、二酸化ケイ素を含む固い岩石、恐竜もこの時代に生きていた。登山路には赤色、緑色、黒色の露岩が見られる



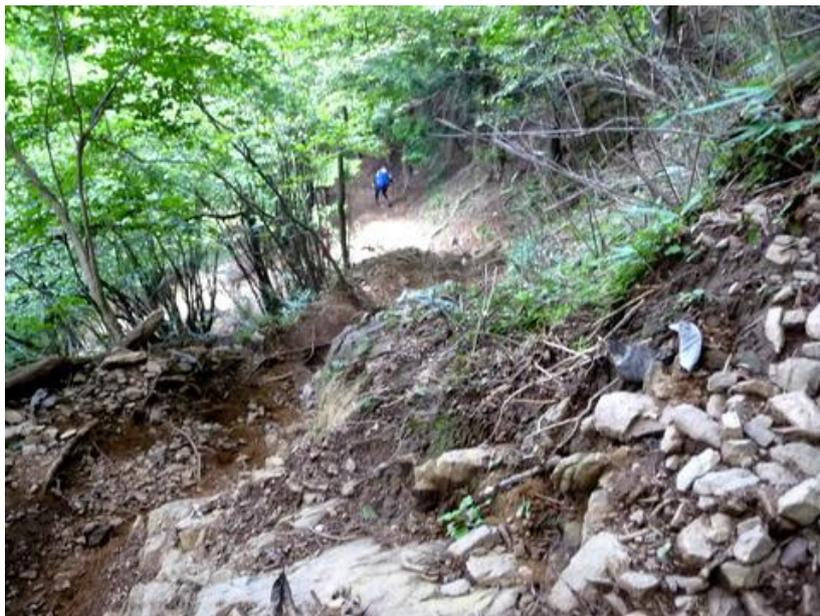
「伊豆ヶ岳の名物おばさんレリーフ」 麓の花桐集落からここに来て長年茶店を開いていた。昭和のハイカーたちには忘れられない名物おばさんであったと云う。山岳会の勇士たちが建立したと記す



私も記念に一枚パチリ



伊豆ヶ岳で丁度歩程の 2/3 を歩いた事になる



頂上から男坂はルート崩壊のため通行禁止、女坂を下る。この道も荒れている



難所を過ぎると、また穏やかな樹林帯の中を行く



小高山(720m)ここにあった茶店はもうない



峠はこの先にある



正丸峠からは茶店の脇を下り、小沢沿いに駅に向かう、先の台風で荒れている



林道に出れば 30 分程で正丸駅に到着する。このコース真夏に歩くには厳しすぎる

[参考コースタイム] 吾野駅(6:30)→芳延橋(7:00)→浅見茶屋(7:40-7:50)→子の権現(8:45-8:55)→
天目差峠(10:00-10:15)→高畑山(11:20-11:30)→伊豆ヶ岳(12:45-13:10 昼)→正丸峠(14:05-14:20)
→正丸駅(15:20 着)

この項完

「関東ふれあいの道を歩く(埼玉)④峠の歴史をしのぶみち」に続く